

第5回「相続川柳」コンテスト 上位100句一覧

主催：親子で相続を考える会

受賞	作品	想い	性別	年齢	ペンネーム
最優秀賞	密でいい 相続めぐる 話し合い	コロナ禍で人と人の距離を保つことが求められる世の中になってしまいましたが、相続について考える機会、親子の距離はもっと近くなりたいと思いの思いを込めました。	男性	40代	
優秀賞	切り出せぬ 毎週家族で 囲む鍋	相続を受ける身から譲る身になって、想うところ多々ある昨今です。	男性	70代	カジ
優秀賞	いつだって 家族気遣う 丸い文字	コロナで若い方の痛ましいニュースを見ると、若輩の私も遺言を書かなければと思いました。	女性	30代	
優秀賞	親族で 揉めてソゾク ディスタンス	相続は慎重に	男性	30代	さごじょう
優秀賞	「買いたい」の 声なく解体 する空き家	田舎にあった祖母の空き家の買手が見つからず、取り壊しとなりました。仕方がないとは言え、祖母の想いを引き継げなかったように感じ、とても残念でした。	女性	20代	つべる
優秀賞	煽れずに 譲るのを待つ 後継者(車)	相続に對しのんびりした親を、煽ることもできずにただ待っている心境について、煽り運転かかけて句にしました(本当の煽り運転はダメです)。	男性	30代	転寝五郎
佳作	父の背が 語る子どもの 道しるべ	父の背はやはり大きいものです。	男性	40代	尊の君
佳作	財産と 呼ばせておくれ 我が娘	自分の親の立場にたち、まだまだ親孝行できていない自分を叱咤激励する気持ちでよみました。私を育てるために過ごした時間やお金を、別のことに費やしていたら、もっと違うかたちで財産があったのだらうとも思いますが、いまの私が財産だと思ってもらえたらという思いです。	女性	30代	かたすみ
佳作	ゼロの数 通帳だけは 密がいい	出費が続く通帳を見るたびに、ため息が出ます。やっぱり、ゼロの数は密がいいです!	女性	60代	ゆずママ
佳作	損得で 継ぐなら寄付に 父の遺志	父目線で作ってみました。	男性	70代	紫雲山
佳作	相続で GOTOTラブル 苦い過去		女性	70代	砂里(サリ)
佳作	換気より 換金したい 実家ごと	誰も住んでいない実家を相続する人をイメージしました。	女性	40代	
佳作	残された 山のふもとで ソロキャンプ	人生百年時代、コロナ禍…激動の時代での相続も色々な問題が出てくるのではないのでしょうか?	男性	60代	となみ
佳作	奪い合い 押し付け合いの 金と墓	相続も時代とともに変わっていきますね。とても楽しいコンテストありがとうございます。いいきっかけになりました。	女性	30代	メレ
佳作	遺言が 妻への初の ラブレター	私は、職場の上司の紹介によりお見合い結婚を致しました。住まいは、古い習慣が残っている地域で、私たちの共働きという生活形態は白い目で見られていました。妻が婦人会に行っても、誰も話をしてくれる人もいなくて悩みをもらすようになりました。私は、妻に【早晚共働きが普通に見られる時代がきつくる。自治会長には、家に誰もいないため毎週土曜日にこちらから伺いますと頼んでみるから我慢しよう】と。こうした話は、どこからか親の耳へと伝わり明治生まれの親の叱責へと。子育てはじめ地域的問題等、今まで仕事一筋だったことで、妻へは大きな負担をかけてきました。手紙たるものも書いた事もないので、きつと遺言が妻への感謝を込めた最初で最後の手紙となると思っています。	男性	70代	カワセミ君
佳作	争続が 妹鬼に する無惨	今の時代における遺言や相続を、今の出来事に関連させて詠んでみました。いつ誰が感染するか分からないコロナ禍の現状は、遺言を書き始める切っ掛けになるかもしれません。	男性	50代	時のアオ
スポンサー賞	筆圧の 弱き遺言 みな涙	父の遺言書を公証人から見せてもらった時、その筆圧の弱さと日付を知って、集まった親族みんな涙した。生前、頑固な父親の姿を記憶していたので。	男性	60代	
	聞か耳と 話す勇気の 親子愛	相続は、家族間の優しさが大切です。	男性	70代	
	AIも 知らぬホントの 親心	AIでは図り知れぬ親が思っている相続の話や、亡くなる時が来るまでにしっかりと親子間や親族間で語り合い、禍根を遺さず、財産を遺していくことが大切だと思っています。	男性	40代	装束
	相続で 強くも弱くも なる絆	昨年、近親者の死により、大人になってから初めて身近で「相続」を意識する出来事がありました。そこで感じたことを作品にも込めました。	女性	30代	
	火災より 家裁で破壊 家族の和	相続をめぐり家族の和が破壊される。火災より怖ろしい家裁となる	男性	30代	
	テレワーク しながら農家 継ぐ息子	コロナ禍の中で自粛中に家族がずっと家に居て相続について話し合いました。	女性	50代	やんちゃん
	母残す 父の想いが 通帳に	昨年5月、母を一人残し、父が亡くなりました。自営業だった父は、厚生年金がない母を残すことを気にして、いつも「自分が先に死んでも困らないだけの金を残してやらない」と口癖のように言っていました。亡くなって初めて見た、父の預金通帳。そこには、母を思う気持ちがあふれているように感じました……。	女性	50代	
	遺言で 妻に最後の 恩返し	妻になかなか感謝を伝えられなかった分は遺言でしっかりと。	男性	60代	真珠色
	遺す和が 遺す財より 感謝され	親子が何でも話せる良い仲であることが、生前に相続の話ができる大切な条件であると思います。遺すほう、遺されるほうがお互いに気持ちよく、感謝の念を持ち続けられるような相続が理想ですね。	女性	40代	宮のふみ
	遺伝子も 虎の子もみな 子に伝え	遺伝子の受け渡しは黙っていても自然にできるのだが相続は色々と考えてやらなければならない。こもあれ、相続が終わればひとまず人生の一区切り、これからは縁が連続と続いていくことを願う。	男性	60代	
	「ありがとう」は 生きているうちに 言われたい	4年前、父は肺ガンの末期宣告を受けました。父は自分の身の周りの物を片付けたり、お世話になった人たちに会いたいと考えていましたが、突然病気が急変し、父の願いはかなわぬまま亡くなりました。その後、遺品整理や相続手続きも終えましたが、父には生きているうちに「ありがとう」と伝えなかったし、おそらく父も「ありがとう」とみんなに言いたかったでしょう。	女性	40代	めめちゃん
	がんばって 建てた家だが 好きにしろ	父目線で作ってみました。	男性	70代	紫雲山
	揉めるタネ 残さないのが 子孝行	相続で起きる問題を軽いタッチで表現しました。	男性	50代	楽庭
	残したい 世界遺産と 子に遺産	子ども孫には何か残してやりたいと願う気持ちは大変美しいと思います。	男性	40代	
	親の思い 黙っていては 伝わらず	夫の父は、財産のことも、どのようにして欲しいかという思いも何も伝えず2年前に亡くなりました。相続は何とか終わりましたが、まだ協議中のことがあります。夫の母が亡くなった後、再婚しているため、一般的なケースとは違うのかもしれませんが、あれこれ生前伝えておいてくれたらなあ、と思うことが多々ありましたので、その思いを作品に込めてみました。	女性	40代	うちの よしこ
	孫の夢 応援したい 相続で	出費が続く通帳を見るたびに、ため息が出ます。やっぱり、ゼロの数は密がいいです!	女性	60代	ゆずママ
	遺産より 遺志継ぐわが子に うれし涙	父目線で作ってみました。	男性	70代	紫雲山
	「今度やる」次は無いかも 90歳	口癖のように今度会った時にあれやる、これやる言っている母ですが、次がいつまであるか分からないよと、95歳の母にけしけししています。	女性	60代	ココナン
	相続を 喜寿で受けても トキメカズ	親の長寿は大変嬉しいものですが、いざ自分が高齢で受け取った相続は、いまさらながら使い道がない様に思います。	女性	60代	つぼみ

	誰よりも 世話した嫁に 権利なし	遠く離れた子供達より同居の長男嫁は一銭も相続権がなくその上労いの言葉さえない現状を憂いて、、、	女性	70代	おみつ
	なるように なると言う親 子はうなる	なるようになるは、楽観的に見えて、無責任で設計図もない道を家族に歩ませることになるのだ。	女性	40代	えいこん
	通帳の 残高超える 印紙代	祖母が亡くなり、口座を解約する必要があるりましたが、通帳に記帳はなく、残高が分かりませんでした。銀行で残高を教えてもらうこともできず、父母がわざわざ市役所に行き、必要な証明書の用意をして解約したところ、結局印紙代の方が高くなってしまいました。「残高くらい教えてくれたらなあ〜」とぼやいていた父母を見て考えました。	女性	20代	びっぴ
	仏壇に 相続の愚痴 つい漏らし	母を五十代で亡くした父は1人暮らしをしていましたが、その後、母を亡くしたショックからか要介護状態になり、妻と十五年我が家で世話をした後に亡くなりました。しかし、兄弟三人の相続配分は遺言がないことから均等と家裁に言われ、矛盾を感じるとともに、遺言の大事さを痛感させられました。	男性	70代	花ひらく
	遺産みて 知らぬ顔みて 修羅場みる	故人の遺産なので、争続になるなら、遺産と遺言書をセットにした相続をして欲しい。	男性	40代	三休さん
	遺産なし これがはやりの キャッシュレス	子供にはなるべく多く残してあげたいと思うものの老後に長生きしすぎたら何も残せるものもないかと不安になります。	女性	40代	カイセママ
	コロナ禍で 遺産整理を 煽られる	世はまさにコロナ恐怖時代。いつ倒れるか分からぬ親父に、回りがあれこれ口を出す。	男性	70代	三太夫
	相続は「いつか」を「今」に 変えて吉	沢山の財産は無いですが、子どもたちがもめないように、それぞれが納得する形で早めに決めてホッとしたいです。	女性	60代	茜空
	争続へ ワクチン早め 遺言書	相続が争族にならぬよう早めに親の考え方や希望を遺言書しておくことが大切。コロナへのワクチンのように	男性	70代	
	「いつか」より「いつも」相続 考えて	まだ先と思わずに元氣なうちに自分に言い聞かせています！	女性	60代	
	終活と 起床は早目を 心掛け	一人暮らしの母に、思い切ってエンディングノートを勧めました。受け答え出来るうちに色々相談する事がお互いの為だと思ったからです。母に話しを勧めた時の気持ちを込めました。	女性	50代	
	向き合えた「おうち時間」に 感謝する	「おうち時間」は期間限定であってほしい。大切な沢山の時間は有意義に夫婦でゆったり向き合える時間にもなっています。六十半ばで相続も鮮明に。	女性	60代	
	トラブルに 転ばぬ先の 知恵をつけ	父親が家と土地の権利を複雑にしたまま相続も有耶無耶に亡くなり、きょうだい間のトラブルを経験しました。苦い経験を子らにはさせないため相続には万全を期したい想いを込めました。	男性	70代	マツ坊
	相続に 手遅れあれど 早いなし	頭の片隅にある「いつの日か」は、いつ訪れるかわからない。だからこそ、相続について考えたり、家族と話したり、動いたりすることに早すぎることはないというメッセージを川柳にしました。	男性	30代	イクジの息子
	相続は 密にならずに 相談し	コロナ禍の中 密にならないように話し合いをする事と秘密裏に決めない事を表している。	男性	60代	伊サブロー
	子のためと 遺した遺産が 不和のもと	親の立場と子供の立場、多くの人が両方を経験しているはずなのになぜお金という一番現実的なものを前にすると、日ごろの理性が消え、私利私欲に走ってしまうのか。。。相続は何より一番自分の(そして家族の)本性を知る機会だと感じます。我が家では、夫の方は多少の遺産で兄妹がもめ、私の方は結婚以来まだに親の生活費を出しているのでも今と今とさきめずらしい遺産ゼロ、の家でもめる材料は皆無です。	女性	60代	キンモクセイ
	争続が 起きてもあの世じゃ 口出せぬ	我が家は父母が亡くなった時、先年自分の財産を持っていた妻が亡くなった時、いずれも相続が円満におこなわれました。私もそうありたいと思っています。	男性	80代	
	印・通帳 並べ絵あわせ どれとどれ？	相続を受ける側から譲る側になって、思うこと色々ある昨今です。	男性	70代	カジ
	不要不急！ 相続争い 自粛せよ	コロナ禍から生まれた流行語を使って、皮肉っぽく詠んでみました。	男性	50代	瑠珂(るか)
	押し付け合い 二束三文 鄙の土地	一人暮らしの母も卒寿となりました。相続のことなどもふっと考えます。しかし、面倒も見てないので大きな事は言えません。十何年も前に死亡した父親の遺産のときは、点在した狭いいくつかの土地だったので断りました。……相続って憂鬱ですね。息子も「家を買いたいので」と言い出すようになりました。	男性	60代	フーマー
	いさかいで 三途の川を 渡れない	子供達のケンカで、親は往生できません。	男性	70代	
	善人も 財産分けで 鬼となる	仲が良かった親戚も財産分けになると人柄が変わり金亡者の鬼のようになる。	男性	60代	クッキー
	残す金 それで遺恨を 残すタネ	相続で起きる問題を軽いタッチで表現しました。	男性	50代	楽庭
	相続税 払えず土地を みじん切り	なまじく資産があるばかりに相続で苦労する。何もなければこんな苦労をしなくて済むのにと恨めしくなる時もある。	男性	70代	三郎
	子が放棄 行き場失う 土地や家	お金は欲しいが家 土地お墓等やっかいなものはらないと放棄する。田舎での傾向です。	男性	70代	みことのり
	親の遺志 好意も子には 負動産	親にとっては思い入れがあり、良かれと思って遺した家でも、子どもにとっては負担にしかならない場合も。双方の意見を確認することが大切だと思います。	女性	30代	むーむー
	まず査定 遺産配分 そのあとだ	近頃は、墓地や仏壇を守ることが残された家族にとって大変な状況になってきている。しかし、昭和世代にとっては墓地・仏壇は先祖から引き継いだもので、その管理について何時も意識している。又、遺産についても沢山残してやりたいと思っているがなかなか難しい状況で、悩ましいことである。	男性	40代	とくさん
	築60 押し付け合って はや三年	家は解体するしかない古家。家を継ぐは昔は財産、今は押し付けあうお荷物で、中には思いもあり、どうしたものかの悩みの種です。	女性	40代	青田風
	兄弟で 価値のない家 譲り合う	年齢的に遺言書と書き始めた。あの子にはこれ、あつちの子にはそれと形見分けを印した。自分は高価だと思っていた品々を「あまり欲しくない」と一言。結局ほとんどを削除することになった。	女性	70代	
	はんぶんこ それが問題 不動産	二人兄弟で、簡単に分ける事が出来ない親のマンションを1/2づつ相続しました。その時は、それが良い選択と思いましたが、お互い家を持っている為、マンションに住む予定もなく、固定資産税と管理費を払うだけの状況です。売却かどちらかに名義を変えるにしても、子供が住むかもしれない等の事情が合わず、中々結論が出せません。子供の代になってしまおうと複雑になってしまうので、不動産は、事前にどちらが相続するかを決めておくべきだったと痛感しています。	男性	50代	妻のマネージャー
	「大丈夫」 法的根拠の ない言葉	大丈夫だよと自分の死後に無頓着な父。長生きしてほしいけれど、死後に感傷的な思いになれずに現実的な心配をするのは嫌だなと父への戒めの意味を込めて作りました。	女性	40代	ふみとし
	分割は したがい思いは 割り切れぬ	相続に関するトラブルなど自分には無縁と、誰しもが思っているはずだが、準備を怠ると例えコロナ禍の中でも、文字通り骨肉の争いになってしまう。全ての親族が納得する形で決着は難しいが、遺恨を残す形にはしたくない。本来は遺族に感謝の気持ちを残すのが相続なので。	男性	50代	唯我独尊
	奪い合い 負債と分かり 譲り合い	あると思っていたのに 負債しか無いとわかり 負の遺産を譲り合う人間の嫌な部分を滑稽に詠んでみました。	男性	60代	瓢箪から駒
	親がした 共同名義に 迷惑し	全て私の身に起きた実話です。何も考えのない親の相続で、散々な目にありました。(泣)	女性	50代	島根のぼん太

思い出す 菓子分け合った 幼き日	世間ではもめ事など取り沙汰されることが多いが、良い方向へ向かう協力が何より大切だと思う。	男性	50代	ころちゃん
悩むから 先に相続 小遣いで	相続は何かと面倒なことが多いので、生きている間に少しずつ譲って行く方が困らない	男性	20代	まだい
子が四人 ハサミで切りたい 家と土地	遺産を子供たちに分けるのは、親としてもなやみませ。ハサミでスバツと切れるならいいですが。また、各人の配偶者の口出しを避けたいです。なお、親のありがたい遺訓、兄弟はいつでも遺産として取り放題で、争いはありません。	男性	70代	さっぱり
相続で 過小評価の 負の遺産	相続は残る愛しい人々に感謝されるものでありたい。	男性	60代	岳村秋平
金銀の 財産これを どう(銅)しよう	無いようである財産。白鳥のように美しく分けられ、どう(銅)しよう、等など思わずに始末できれば、と思う。また、何時話すかも難しい、と思う。当てにされたりその後の事を思うと……。	男性	70代	キッキ
遺言は 感謝と愚痴の 親父節	親父の遺言書は 演歌のように感謝と愚痴が入り混じった心に打つものであった	男性	70代	びんけろ
コロナ禍が ペンを持たせた 遺言書	高齢で持病も有るのでコロナは本当に心配です	男性	70代	ろんちゃん
遺言を 書く時だけは 全集中	遺産相続で争わない為にも遺言は必要だと思います。	男性	40代	蒼介
遺言で 嫁をもらえと 念押しされ	亡くなってからも結婚していない息子への親の心配を慮りました。	男性	70代	
下書きに 妻が書き足す 遺言書	主人が下書きに書いた遺言書に、気づかれないようにそと書き足しました。	女性	50代	やんちゃん
遺言は 全集中の 呼吸で書(しよ)	遺言を書くときは、鬼滅でいうところの、全集中の呼吸で、気合いをいれてかきます!	女性	60代	ろみろみ
時遅し あーずりや良かった 黄泉の国	相続は、綺麗に優しくしかり!	女性	50代	さば子
遺言も アップデートを 忘れずに	貯金額や家族関係は刻々と変化するので、一年に一度は書き換えないと……。	女性	40代	エミテン
コロナ禍も 遺産欲しさに 密どもえ	相続権争いで兄弟とその嫁でバトルを展開しましたが、その後の税でがっかりでした。	男性	50代	
寄付するぞ 脅され仲の 良い姉妹	寄付を匂わせることで我が家の娘たちはケンカ知らずです。	男性	50代	びーす
昔家 今裁判所で 会う姉よ	自分の相続や友達との相続を思い出して書いてみました	男性	60代	木馬正至
相続後 兄弟仲が ディスタンス	相続とは、ご先祖様の子孫繁栄の願いを繋いでいくことだと思います。	女性	60代	歌仙草
相続と 言えば兄弟 全集中	田舎の土地ですが、相続でもめている家がたくさんあります。いっそ生きているうちに処分してほしかったという話も聞きます。相続で兄弟が仲悪くなるのは親に責任があるというのよく聞きます。	女性	50代	のりのり
一人っ子 愛もお金も 独り占め	兄弟で遊んだり、喧嘩したり出来ないけど、一人っ子の特権で親の愛もお金も独占できる。	男性	50代	よしきち
兄弟を 他人行儀に する遺産	いつの時代でも、相続に関する問題は海よりも深いのです。コロナ禍で人々のディスタンスが続いていますが、家族や兄弟の相続問題が解決し心のマスクを外して、笑顔で程よいディスタンスが保てる社会になってほしいと思います。	男性	50代	
残された 土地で裂かれた 姉弟仲	実の父と義母が土地問題で裁判になり、絶縁状態になってしまったことが心のなかにずっとのこっています。こうなる前に、どうか修復出来たのかと後悔の念もあります。	女性	30代	Yu
兄弟が ゆずりあってる 負の遺産	父に借金があると分かった。	男性	70代	
遺産より 分かちあいたい 親の愛	親が残してくれた財産で争うのは浅ましいし見苦しく、本当に親不孝だと思います。親から受け継ぐ最大のものは遺産子で、それ以外の遺産を授かるならただ感謝あるのみです。	男性	70代	妻仙人
父さんと バトンタッチは いつ以来	相続とは(次)世代交代を取り持つもの。そのはざまの心情をうたいました。	男性	50代	ちえん次世代
肩揉めど 遺産は揉めぬ 恩返し	相続は奪い合うより譲り合う気持ちをもつてのぞみたいものです。	女性	60代	まきまき
受け継ぐよ 資産・思い出 その気持ち	相続と聞くと資産や財産などお金のことに話題がいきがちだが、個人が遺したものの、遺したいものはそれだけではないと思う。という思いを込めた。	男性	20代	てんてん
終活を すると聞きつけ 親孝行	旅立つ人の気持ちを残された家族に伝える意味でも、遺言はとても大事な物ですね。	男性	40代	ウルトラマンの太郎
お金より 土地より長寿で 居てほしい	時にはケンカもしますが、何よりも両親には元気で長生きしてほしいです。	女性	50代	ロミロミ
相続税 かからぬものに 母の味	金銭的で無いものこそ受け継いでいきたいです。愛情を注いでくれた証として母から受け継いだ手作りの味が大きな遺産であると思います。	女性	40代	
ありがとう 見えない姿 伝わる愛	突然亡くなった母。遺品整理をしていた時、箱の中から出てきた数々の思い出の品と手紙など。母は亡くなったも、姿はみえないけれど一つ一つに愛を感じ、あらためて感謝した。	女性	60代	キクセ
遺産より 感謝の気持ち 倍返し	今年半沢直樹が流行ったので、それにあやかりました	男性	20代	

今回もたくさんの素晴らしい作品をありがとうございました。